

建築学科講演会

「湿度と建築」

イラン人が見た日本の建築

「乾燥の風土」と「湿潤の風土」をキーワードに建築の熱的な性質を活かした環境創造技術を比較し、風土に親しみ、自然を愛した伝統の知恵と、地域の良さを生かす独自の建築文化を考える。

講師：サデギアン・モハマッド・タギ

（タギ建築環境コンサルタント所長・工博）

6月29日（金）13：00～14：30

G棟 104 教室



講師紹介

1955 年 テヘラン生まれ

1987 年 来日、東京で 1 年間日本語学学校通学

1992 年 道都大学建築学科卒業

1994 年 北海道東海大学大学院修士課程修了

1997 年 北海道大学大学院博士課程修了

現在手稲区在住、富士山登山 2 回はじめ、屋久島から北海道まで日本全国を旅行、趣味写真撮影

建築に限らずイスラム文化やイスラム教について日本語で訊いてみたい方の来場（質問）をお待ちしています。